

マイバッグ(バスケット)利用してありますか？

連合群馬は、身近でだれでも参加でき地球温暖化防止につながることから、昨年よりマイバッグの利用促進に取り組んでいます。

具体的には、マイバッグを配付し3ステップに分けて①産別役員、②単組役員、③組合員とその家族へ、運動を拡げてきました。

現在、日本全国では年間およそ300億枚のレジ袋が使われており、これは56万キロリットルの原油に相当すると言われています。

そのレジ袋の約3割は、ゴミ袋などにリユースされることなく、ゴミとして捨てられています。

たとえば、1人ひとりが週に1回レジ袋を断ることで約40億枚のレジ袋を削減することが可能になります。

地球温暖化防止に向けた取り組みは、世界的な課題でもあります。1人ひとりが日常的に手軽に取り組めるマイバッグ運動を展開し、連合群馬総体の取り組みに拡大しましょう。

マイバッグの利用促進による地球温暖化防止に向け、職場で、家庭で、マイバッグの利用とレジ袋削減を呼び掛けましょう。



群馬高退連第16回学習会を開催

7月24日、群馬県生涯学習センターに於いて、学習会を開催し190名が参加しました。

中央群馬脳神経外科病院理事長 中島英雄氏(噺家 桂前治)を講師に、『笑いの科学』と題して、医師の立場で笑いのメカニズムや笑いが体に与える影響など、笑うことによる体内のホルモンのバランスを保ち、健康につながることを科学的に検証したデータをもとにした話がありました。また、80歳を過ぎて悪性腫瘍を患い手術を拒否する患者に対して、笑いを提供したことによる療養で胃がんの治療につながった事例などの紹介を交えながら健康と笑いの関係について講演が行われました。

その後、健康につなげる笑いを提供するため、噺家としての立場で落語が披露され、巧みな話術で楽しく笑いを誘いながら話していただきました。

参加者からは、わかりやすく楽しい講演であったとの声が聞かれ、大好評を得ました。何といても、健康は笑いからです!!



噺家 桂前治の落語で会場は笑いの渦に



医師の立場で「笑いの科学」を講演

明和町長選挙

～ご支援ありがとうございました～

【明和町長選挙結果】

6月29日告示・7月5日投開票

投票率78.95%

氏名	得票数	結果	備考
いのまた 賢一	3,034	落	新・推薦